

日本工業新聞 2003年6月18日

メールリングリスト管理用 パッケージソフト開発

ネットエイジ、来月下旬に発売

ネットエイジ（社長・西川潔氏、東京都渋谷区、☎03・5459・2255）は、企業向けにメールリングリストの管理用ソフトウェア「meipod（メルポッド）」を開発、七月二十八日からWebサイトを通じてダウンロード販売する。初年度に一千五百本を出荷、二億五千万円の売り上げを見込む。

メーリングリストは、掲示板やメールマガジンなどと並んでインターネットの有力なコミュニケーション手段となっている。メールリングリストを管理・運営するためのソフト。データベースなどの周辺機能をあらかじめパッケージ化したことで、ソフトを個別にダウンロードする必要がなくなり、インストール作業が簡素化された。

通常のブラウザ（閲覧ソフト）でリストを簡単に作成できるため、システム管理者が関連業務を大幅に削減できるのも特徴。スクリーンショット（社長・片桐明氏、東京都千代田区）が開発した検索エンジンと同梱しており、メッセージの過去のログをキーワード検索することができる。このほか企業に特化したため、利用者登録権限やメールリングリスト開設権限などを利用者の社内地位に合わせて付与できるという。

OS（基本ソフト）に合わせてウィンドウズ版とLinux版の二種類を用意した。ウィンドウズ版の料金はサーバー側ライセンスが五万八千円、クライアント側ライセンスは年間五万四千元（三十ユーザ）から。Linux版はサーバー側が三万八千円、クライアント側が同五万円（三十ユーザ）から。なお、八月末まではキャンペーン価格としてクライアント側の料金を半額とする。

お問い合わせは:

株式会社ネットエイジ

150-0044 東京都渋谷区円山町23-2 アレトウーサ渋谷3F
TEL: 03 (5459) 2255 FAX: 03 (5459) 3789 E-mail: info@netage.co.jp